

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 4年 12 月 12 日

事業所名:児童・放課後デイサービスみっけ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保  ・指定基準は満たし、スペース確保はできている。 ・活動内容ごとに、スペースを分けて、より広く使えるように構造化した。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	・昨年同様、継続。  ・活動内容によっては狭く感じることもあるが、テラスでの活動を取り入れるなどして工夫している。
	38	6	0	0	・子ども自身が成長し、少し狭く感じることもある。 ・天気の良い時は、テラスでも遊べていいなと思います。  ・十分です。		
	2	職員の適切な配置  ・基準以上の職員を配置しています。	はい	どちらとも いえない		いいえ	わからない
	40	0	0	5			
3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備  ・視覚支援の情報を増やす、導線の確保など、特性に応じた環境づくりを継続して行っている。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	・日々、試行錯誤しながら、今後も子ども達が安心安全に過ごせるよう、環境整備に努める。	
41	2	0	2	・本人も慣れているので困ることはないと思います。ホワイトボードなどでの視覚支援も効果的です。  ・本人に分かりやすいと思います。			
4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保  ・毎日の清掃・消毒、安全点検、季節ごとの環境構成を行っている。 ・トイレ、各部屋を利用するたびに、消毒を徹底している。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	・今後も継続していく。  ・トイレ、各部屋の利用するたび、消毒を継続して実施していく。	
42	2	0	1	・清潔なので快適に過ごせていると思います。  ・清潔です。			
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画  ・毎朝のミーティング時に前日の振り返り・情報共有、また必要に応じて、改善点を話し合いの実施。 ・利用・予約状況の確認の徹底。 ・業務分担の見直し。 ・会社全体での教育ラダーの導入。 ・引継表を利用し、伝達漏れが無いようにしている。	/				・今後も継続して実施していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・実施していない。					・必要に応じて、実施を検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・自立支援協議会が開催する研修会、県内研修等に参加。 ・事業所内での年間研修計画を立案し、実施。(1回/月) ・リモート研修が増えたため、積極的に参加出来ている。					
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・見学、契約時にアセスメントを実施。職員間で検討後、保護者・本人のニーズや課題を整理し、計画書を作成。定期的にフェイスシートなどを用いて、アセスメントを行い、モニタリングの実施、計画書の変更などを行っている。	はい 44	どちらとも いえない 1	いいえ 0	わからない 0	・今後も継続して実施していく。 ・苦手なことの克服へ向けた内容や本人に合わせた計画を立てて下さっています。 ・本人に合った計画になっています。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別ファイルを活用し、個々の特性を把握しながら個別と集団活動を組み合わせた計画を作成している。					今後も継続して実施していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・個々のニーズに応じた内容・目標設定を作成し、具体的な支援内容を記載している。					はい 45
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・個別、集団療育ともに作成した計画に基づいて実施している。 ・個々に応じた支援の実施に努めている。	はい 44	どちらとも いえない 0	いいえ 0	わからない 1	・今後も職員全員で取り組んでいく。 ・本人に合った計画になっています。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・週案、月案、季節ごとの活動プログラムを立案。					・今後も職員全員で取り組んでいく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・平日ではきかない活動を、長期休暇時におこなっている。	/				・状況に応じたプログラムを取り入れ、きめ細やかな支援に繋げていく。
適切な支援の提供	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	(個別) ・療育グッズの研究・開発・工夫を重ね本人にあったプログラムを実施している。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	・今後も個々のニーズや目標に応じた活動プログラムを職員全体で共有しながら実施していく。
		(集団) ・週ごとに活動プログラムを計画。カレンダーにして、本人や保護者に事前に配布して実施している。	41	2	0	1	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	サービス開始前のミーティングで支援内容・役割分担・送迎における安全確認等を徹底している。長期休暇時は前日夕・当日朝に実施。	/				今後も継続して実施していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に経過記録の記載。翌朝ミーティング時に振り返り、情報共有。急ぎの案件についてはその日に申し送りしている。	/				今後も継続して実施していく。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援終了後に経過記録の記載。毎朝ミーティング時に振り返り、情報共有。必要に応じて、その子に合った支援を検証・改善に繋げている。	/				今後も継続して実施していく。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	日々の記録から定期的にモニタリングを実施し、個別支援計画書の見直しを行っている。	/				今後も継続してモニタリング・個別支援計画書の見直しをしていく。
関係機関との連	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が主に対応し、必要に応じて職員も同行。優先順位を考慮して、臨機応変に対応している。	/				今後も同様に対応していく。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	保護者・相談支援専門員を介して情報共有、提供を受け、連携をとっている。学校からの受け入れの際は、下校時には必ず担任より一日の様子や健康状態等を確認している。	/				専門職の助言をもらいながら勉強会を重ね、日々の支援に努めていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は医療機関と直接は連携実施はしていないが、保護者・相談支援専門員を介して必要に応じて連携をとっている。	/				必要に応じて対応していく。 今後も整備に努める。
関係機関との連携	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて支援会議等への参加や文書での情報提供を行っている。 療育現場の見学相談等も積極的に受け入れている。 サポートファイルの記載についての相談も行なっている。	/				今後も継続して実施していく。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	必要に応じて支援会議等への参加や文書での情報提供を行っている。 療育現場の見学相談等も積極的に受け入れている。相談支援事業所への定期的な支援内容の報告。	/				今後も継続して実施していく。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度はオンライン研修や対面での研修も増え、参加できるものに関しては積極的に参加している。	/				今後も受講していく予定。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度もコロナ禍で交流の機会が作れなかった。	はい 20	どちらとも いえ 6	いいえ 1	わからない 17	今後も状況(コロナ)を見ながら検討し、機会を設けていけるよう、努力する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象ではない?</li> <li>・コロナ感染予防の観点から無くては仕方ないのかなと思います。</li> <li>・分かりません。</li> </ul>				
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍・プライバシー保護の観点から、現在は実施できていない。	/				検討していく。	
保護者への説明責任	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時・モニタリング時に、支援の内容や負担の部分について説明している。 保護者からの問い合わせには返答し、周知事項があれば書面を作成し、配布している。	はい 41	どちらとも いえ 3	いいえ 1	わからない 0	継続して行う。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明してもらっています。</li> </ul>				
			はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別、集団療育ともに初回利用時、個別支援計画書更新毎に説明をおこなっている。	43	2	0	0	継続して行い、さらにわかりやすく、丁寧な説明に取り組む。
				・説明してもらっています。				

保護者への説明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じて、メール・電話・訪問等、対応している。 事業所内で行えない内容については、関係機関につないでいる。 保護者向けの研修会のご案内。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	継続して行い、さらにわかりやすく、丁寧な説明に取り組みながら、より良い支援に繋がっていきます。
				35	2	0	8	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	集団療育では、連絡帳、送迎時、メール、電話で随時情報共有をしている。 必要に応じて面談を設けている。 個別療育では、利用時に機能訓練士と面談している。 必要に応じて個別支援会議に繋がっている。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	今後もコミュニケーションを図りながら実施していく。
				43	1	0	1	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者から悩み等の相談があった場合は、一旦、職員間で話し合いの場を持ち、随時適切に対応、助言できるように取り組んでいる。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	今後も継続して実施していく。
43				1	0	1		
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	事業所での保護者会は未開催。 地域での交流会・研修会(子ども連絡会)、オンラインで参加できるものに関しては、書面または掲示にてお知らせしている。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	今後、ニーズに応じて出来る範囲で検討していく。 継続し、子ども連絡会等の案内があれば、お知らせしていく。 今後、SNS導入を検討していく。	
			16	6	3	19		
		子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整	契約時に苦情担当窓口等の説明をしている。	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
				24	3	0	18	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
7	備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	事業所内職員で共有し、苦情対応マニュアルに沿って検討。必要に応じて対応、回答している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情がないので当てはまらない。</li> <li>・苦情がないので分かりません。</li> </ul>	今後も継続して努めていく。

保護者への説明責任・連携支援	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々に応じた配慮をおこなっている。	<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td>どちらともいえない</td> <td>いいえ</td> <td>わからない</td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも相談できてます。</li> </ul>	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	43	1	0	1	継続して行い、現状に満足せず質の向上に努める。
	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない									
	43	1	0	1									
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	連絡帳等を通じ、行事予定・活動概要を発信している。	<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td>どちらともいえない</td> <td>いいえ</td> <td>わからない</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>16</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページは見えていないので、それ以外で対応してください。(書面等)</li> <li>・分かりません。</li> </ul>	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	25	3	1	16	引き続き、集団療育・個別療育それぞれに応じた内容を検討し、発信していく。今後、SNS導入を検討していく。	
はい	どちらともいえない	いいえ	わからない										
25	3	1	16										
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	外部への情報開示は、契約時にも説明しているが都度、本人・保護者の確認、同意を得てから行っている。個人ファイルは鍵付きロッカーに保管している。	<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td>どちらともいえない</td> <td>いいえ</td> <td>わからない</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大丈夫です。</li> </ul>	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	39	1	0	5	今後も引き続き慎重におこなう。書類の件については出来る範囲で対応していく。	
はい	どちらともいえない	いいえ	わからない										
39	1	0	5										
非常時等の対	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	完成しているマニュアルに関しては連絡帳に挟ませてもらっています。	<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td>どちらともいえない</td> <td>いいえ</td> <td>わからない</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> </table>	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	39	2	0	4	随時、マニュアルを更新し、周知徹底していく。
	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない									
39	2	0	4										
2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練(地震・火災・水害)を実施している。	<table border="1"> <tr> <td>はい</td> <td>どちらともいえない</td> <td>いいえ</td> <td>わからない</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>21</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりません。</li> </ul>	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	22	2	0	21	マニュアルや防災訓練の実施内容を掲示するなどし、周知徹底を図る。	
はい	どちらともいえない	いいえ	わからない										
22	2	0	21										

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
対応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	職員研修の実施、日々のミーティングで職員間の意識確認や対応の検討を行っている。		研修のみならず、随時意見交換する場を確保していく。 今後も職員間で意識を高め、早期発見・虐待防止に努める。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要に応じて、おこなうことにしている。		本施設のガイドラインに沿い、組織で決定、説明し同意を得ていく。 必要があれば個別支援計画に記載していく。
非常時等の対応	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在は対象児がいないため、医師からの指示書はない。 保護者からの意向・情報のもと、対応している。		必要に応じて医師からの指示書に基づき、引き続き保護者との情報共有を行い適切な対応に努める。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例以外でも職員間での共有を徹底している。報告・記録して改善に努めている。 社内研修、事例検討会で共有している。		今後も継続しておこない、徹底に努める。
満足度	1 こどもは通所を楽しみにしているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・すすんで取り組んでいる。ぐんと伸びた。</li> <li>・とても楽しみにしています。(3件)</li> <li>・訓練の日じゃなくても「行きたい」とファイルをもってきます。</li> <li>・心の安らぎを得る上で欠かせない存在です。本人も楽しみにしています。</li> </ul>	
	2 事業所の支援に満足しているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・とても満足しています。ありがとうございます。</li> <li>・満足しています。</li> <li>・なかなか受け入れてもらえる施設が少ない中、ほんとうに感謝しています。</li> </ul>	